

## 令和7年度 新潟県立五泉特別支援学校 学校評価のまとめ

### 1 各学部の成果と来年度に向けて

#### (1) 小学部

小学部は、「先生大好き 友達大好き 学校大好き」を学部目標とし、学校生活の第一歩となる小学部で、活動に取り組むことや、他者と関わることの基礎的な力を伸ばしてほしいと考えています。

日々の生活の中で、友達や教師と関わりながら活動をする場面は多く、「お願い」「ありがとう」など、関わりの基本となる言葉を、声やサインで伝えたり、一緒に遊ぶことの楽しさを感じたりすることができるように活動を組んでいます。

また運動会やきらめき祭、校外学習などの行事において、自分の役割を果たすことや、目標をもって活動することに取り組んでいます。5月31日の小学部運動会では、低学年は高学年のために、高学年は低学年のために、道具を運んだりゴールテープを持ったりして、お互いの競技に協力をしました。11月15日のきらめき祭では、お祭りをテーマに店員役となって地域の方や保護者の皆さんをお迎えし、それぞれの子供達なりの方法で盛り上げてくれました。

できることが増えたり、友達や職員と楽しい時間を共有したりすることで、より学校生活を楽しむことができるよう、これからも支援していきたいと考えています。

#### (2) 中学部

今年度の中学部の学部目標は次の三つの目標を定め、取り組みました。

【意欲・根気】進んで活動に取り組む生徒

【かかわり・社会性】仲間と共に活動する生徒

【健康】生活に必要な力を身に付け、取り組む生徒

「意欲・根気」に関しては、校内または校外において、様々な学習や体験活動を行うことができました。一人一人がそれぞれの活動を行う中で、初めは少し自信がない様子も見られた生徒もいましたが、友達と一緒に繰り返し活動を行ったり、先輩や教師からやり方を教わったり、励ましてもらったりすることで徐々に自信がもて、自ら進んで活動に取り組める生徒が増えました。来年度も子どもたちの意欲、根気が高まるような学習内容を考え、取り組んでいきたいと考えています。

「かかわり・社会性」に関しては、学部全体で行う行事や生活単元学習、作業学習、音楽、保健体育、美術等の授業の中で、学級の枠を超えた集団やグループ活動を行うことも多く、それらの活動の中で、友達や上級生・下級生と関わり合いながら、楽しそうに話したり、笑ったりしながら活動に取り組む生徒が多かったです。来年度は人数が少し減りますが、その中でも多くの人との関わり合いを大切にし、より良い環境作りに努めていきます。

「健康」に関しては、毎日ランニングに取り組んだり、定期的に体重測定を行ったり、健康な心と体の育成を目指す授業を行うことで、生活習慣や運動習慣を身に付け、健康な生活を送ることができる生徒が増えてきました。来年度も生活の中で必要な力が身に付くよう、指導内容や方法を養護教諭と連携しながら工夫して指導していきます。

## 2 学校評価アンケートより

質問内容を同一にしたアンケートを保護者の方と職員に対して実施しました（保護者の方には、学校の取組を、職員には、同じ内容で、個人の取組を評価してもらいました）。

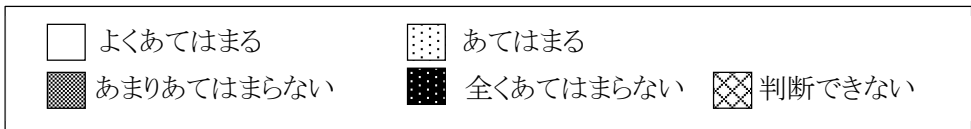
保護者の方の回答を見ると、ほとんどの項目で「よくあてはまる」「あてはまる」の肯定的な回答が、90%を超えています。多くの保護者の方から、当校の教育活動を高く評価していただいている結果と捉えています。

職員の回答でも、ほとんどの項目で「よくあてはまる」「あてはまる」の肯定的な回答が、90%を超えています。が、「あまりあてはまらない」「全くあてはまらない」の否定的な回答の割合が高い項目もあります。

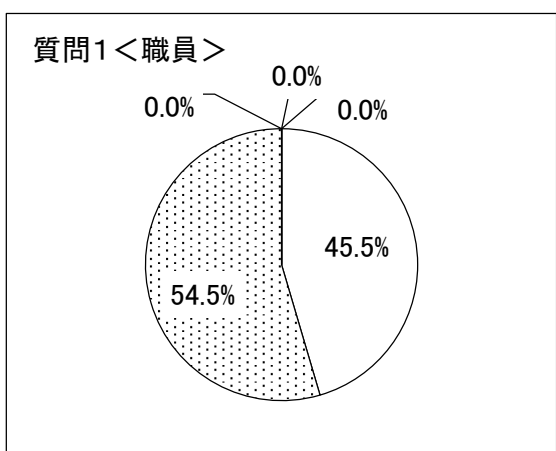
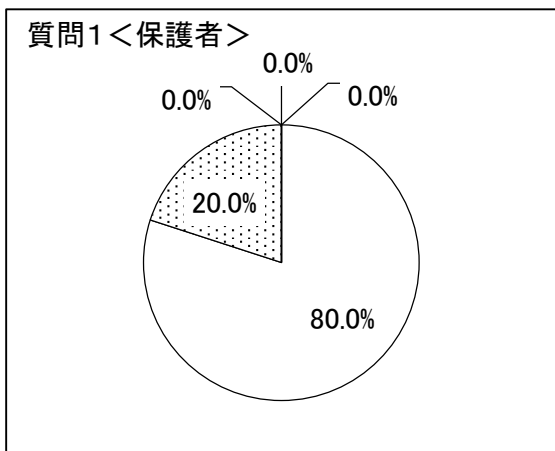
質問6「避難訓練・不審者対策等の危機管理について」、質問7「ICT機器の活用について」の二つの質問では、保護者アンケートで、「判断できない」と回答した割合が、他の質問より高く、特に、質問7では、「よくあてはまる」「あてはまる」の肯定的な回答の割合が61.6%と全質問で最も低くなっています。また、質問7では、職員アンケートでも、肯定的な回答が68.1%と全質問で最も低くなっており、「あまりあてはまらない」「全くあてはまらない」の否定的な回答が31.8%と全質問で最も高くなっています。避難訓練や防災対策、不審者対策等の危機管理に対する学校の取組を保護者の皆さんに分かりやすく伝えていくことが課題であると考えています。また、ICT機器の活用については、職員の校内研修を充実させ、一人一人のスキルアップを図り、授業で活用する場面を増やす必要があると考えています。また、連絡帳、たより、ホームページなどを利用し、保護者、地域の方などへ当校の取組をお知らせしていきたいと考えています。

記述欄に記載していただいたご意見では、「家庭ではできない経験や教育をしていただき、こちらが驚くほど能力を引き出してもらっています」や「毎日、登校することを楽しみにしています。保護者としてもそこが一番ありがたいです」など、我々職員にとってたいへん励みになるご意見を多くいただきました。ありがとうございます。いただいたご意見を来年度の教育計画を立てる上で参考にさせていただきます。アンケートへのご協力ありがとうございました。

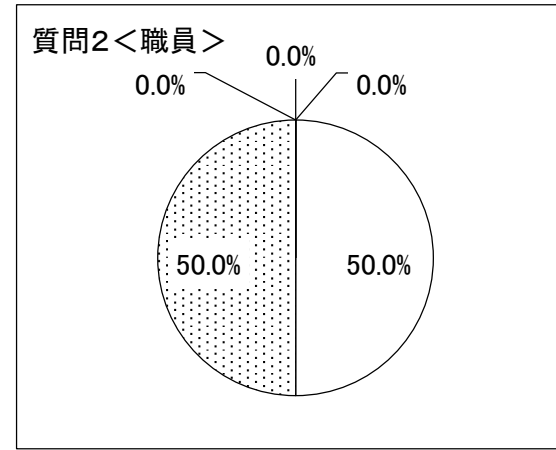
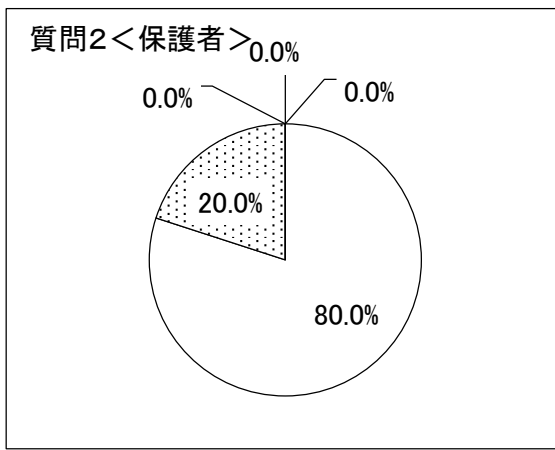
### 学校評価アンケート結果（令和7年12月実施）



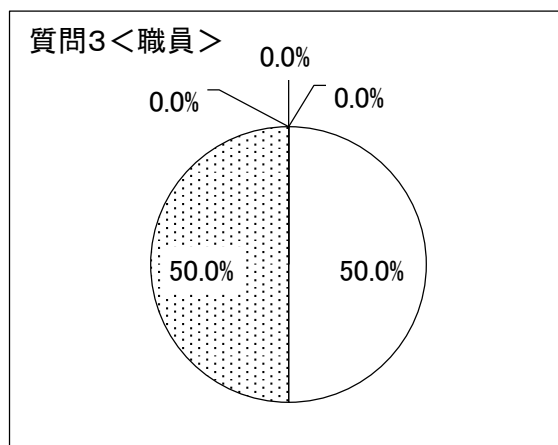
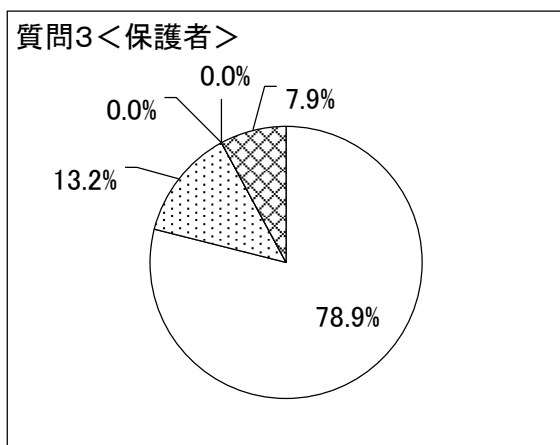
質問1 <保護者>お子さんは、楽しく、充実した学校生活を送っている。  
<職員>児童生徒は、楽しく、充実した学校生活を送っている。



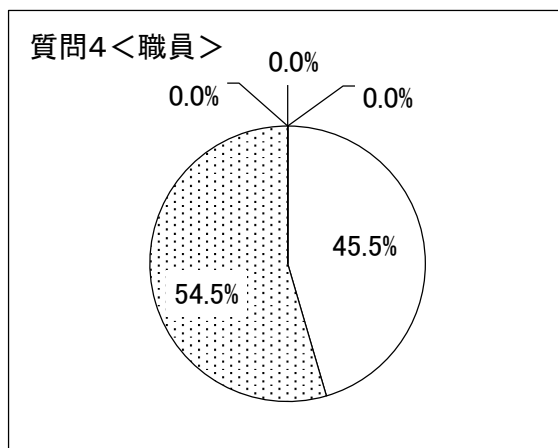
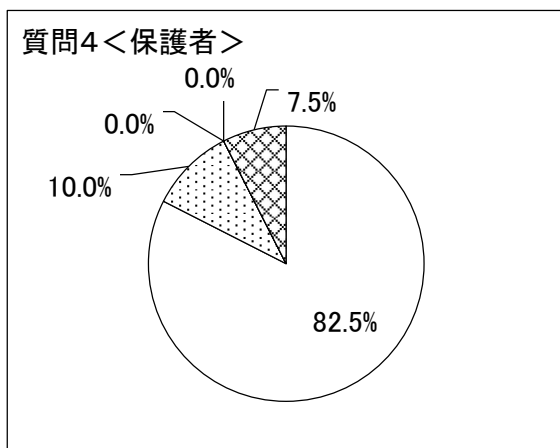
質問2 <保護者>学校は、お子さんにとって安全で、安心して生活できる場となっている。  
<職員>学校は、児童生徒にとって安全で、安心して生活できる場となっている。



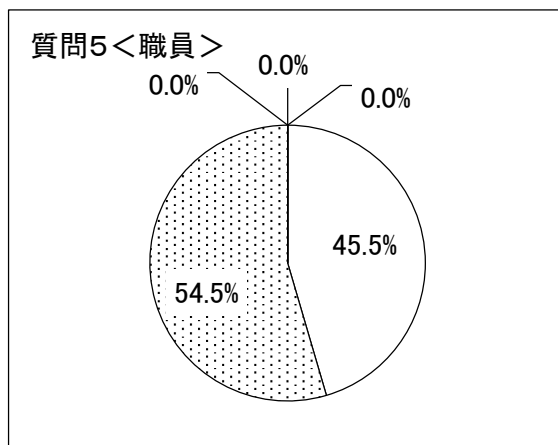
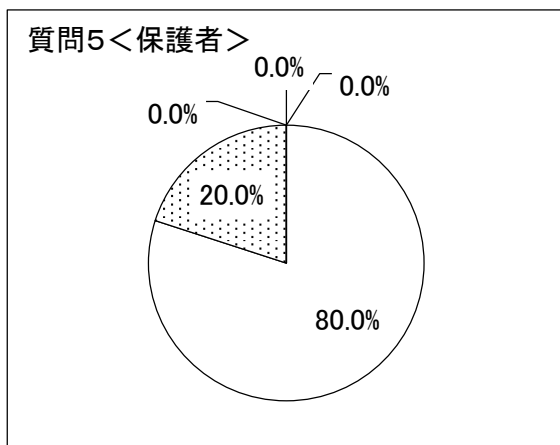
質問3 <保護者>学校での学習を通して、お子さんのできることが増えてきた。  
 <職員>学校での学習を通して、児童生徒のできることが増えてきた。



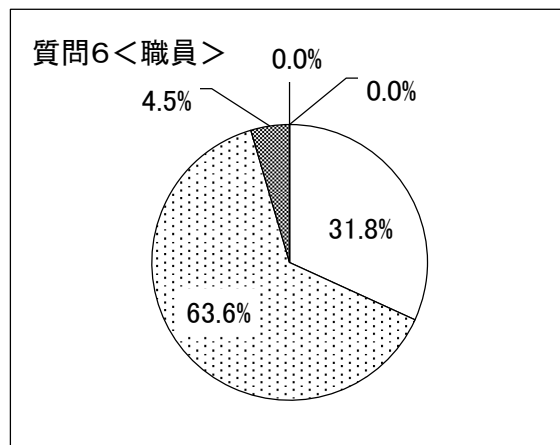
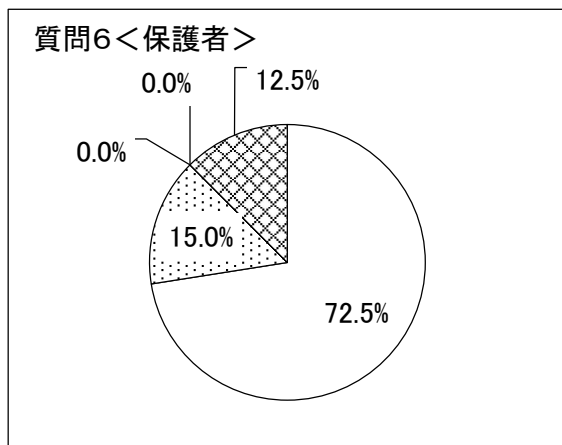
質問4 <保護者>学校での学習を通して、お子さんが人と関わる力を付けてきた。  
 <職員>学校での学習を通して、児童生徒が人と関わる力を付けてきた。



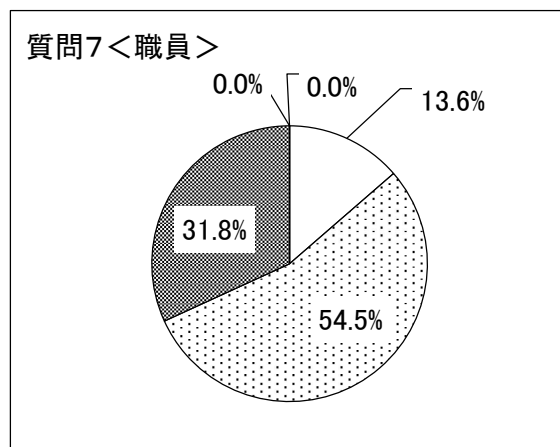
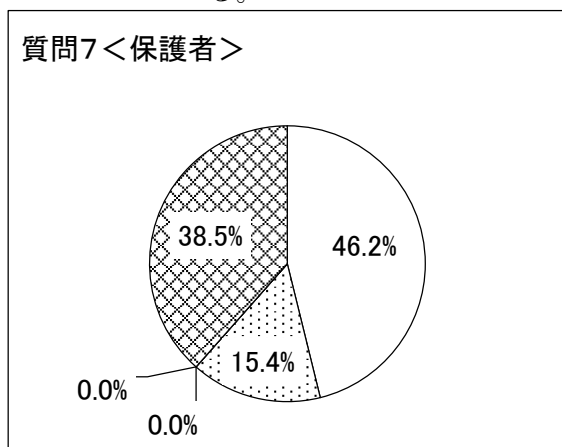
質問5 <保護者>学部運動会やきらめき祭等の学校行事は、お子さんの実態に合った内容とな  
 っていて、お子さんが生き生きと参加することができた。  
 <職員>学部運動会やきらめき祭等の学校行事は、児童生徒の実態に合った内容とな  
 っていて、児童生徒が生き生きと参加することができた。



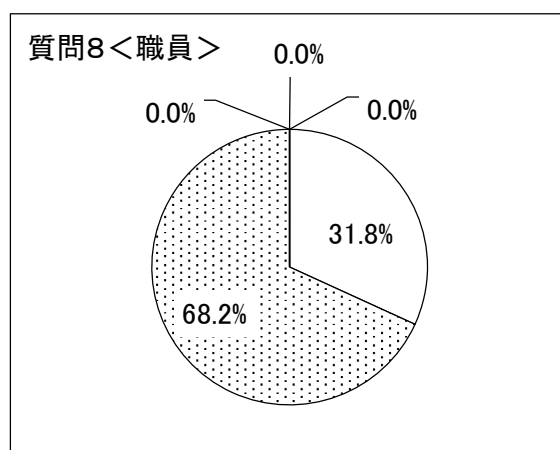
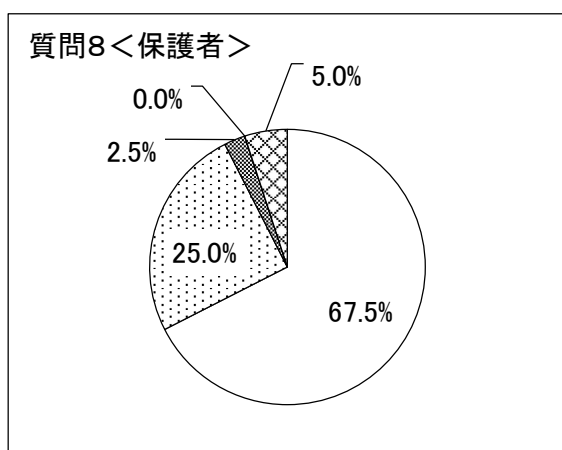
質問6 <保護者>学校は、避難訓練や防災対策、不審者対策等の危機管理を適切に行っている。  
 <職員> (私は、) 火災や地震、不審者等に対する危機意識をもち、適切に対応できるよう努力している。



質問7 <保護者>学校は、ICT機器（タブレット端末等）を効果的に活用して授業を行っている。  
 <職員> (私は、) ICT機器（タブレット端末等）を効果的に活用して授業を行っている。

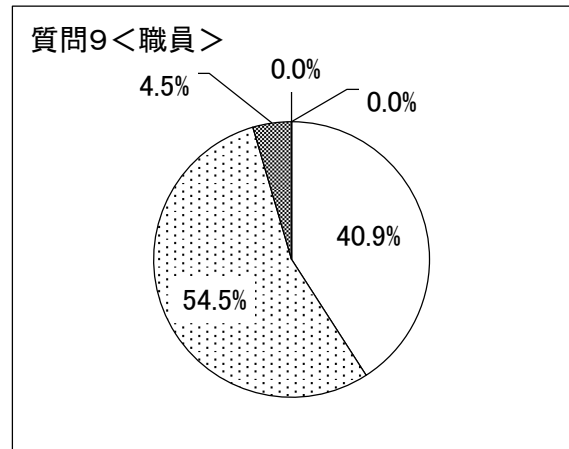
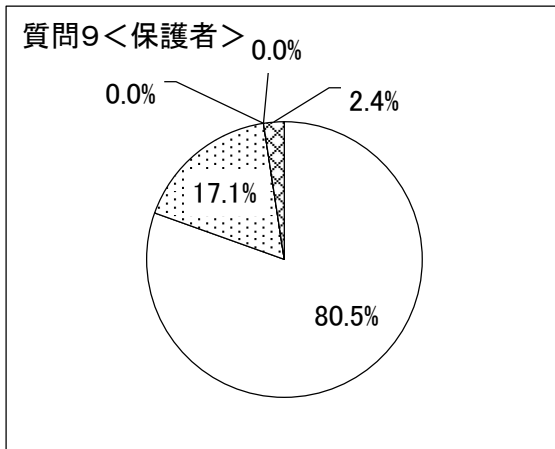


質問8 <保護者>学校は、関係機関（相談機関や放課後等デイサービスなど）と連携しながら教育活動を行っている。  
 <職員> (私は、) 関係機関（相談機関や放課後等デイサービスなど）と連携しながら教育活動を行っている。



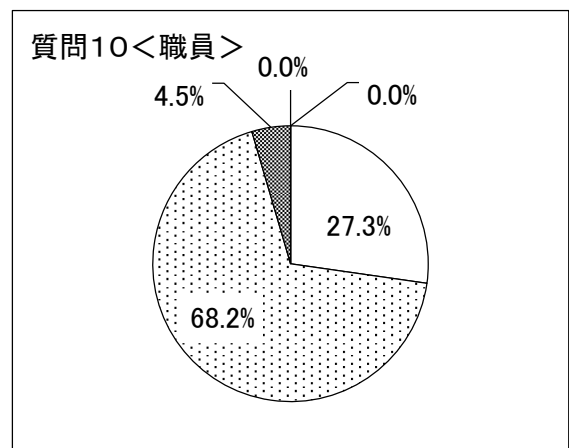
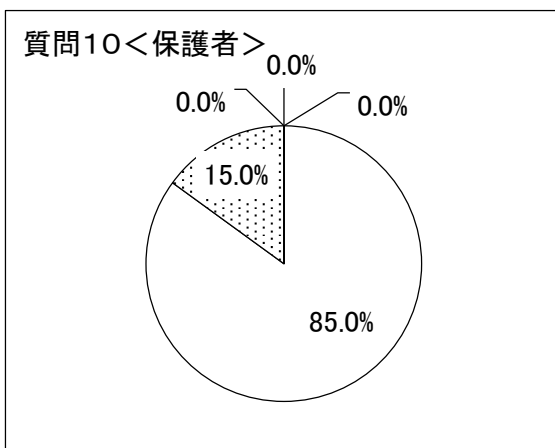
質問9 <保護者>学校は、学校だよりや学級だより、連絡帳等により、必要な情報を分かりやすくタイムリーに発信している。

<職員> (私は、) たよりや連絡帳等を通じて、保護者に必要な情報を分かりやすくタイムリーに発信している。



質問10 <保護者>学校は、保護者の話をよく聞き、相談にのってくれている。

<職員> (私は、) 保護者の話をよく聞き、相談にのっている。



※統計処理の都合上、各回答のパーセンテージの合計が、ちょうど100となっていない質問もあります。